

《中部遠野》園芸品目の新規栽培者確保に向けた 「新規栽培者説明会」を開催

遠野地域の関係機関で構成される「チーム園芸遠野」において、9月7日、園芸品目の栽培志向者を対象とした「新規栽培者説明会」を開催し、7名が参加しました。

説明会では、夏季冷涼な気候や肥沃な土壌を有する遠野地域に合った園芸品目として、トルコギキョウやピーマン、アスパラガスの優良生産者のほ場を見学する予定でしたが、当日は悪天候のため、ほ場見学を中止し、普及センターによる座学へと変更しました。

座学では、各園芸品目の栽培概要や収支試算のほか、栽培の様子を撮影した写真を活用するなど、実際の作業内容やほ場の状況が伝わるよう工夫し、参加者の理解を深めました。

参加者からは、収支見込みや栽培特性に関する具体的な質問が多数寄せられ、本格的な栽培導入に向けて前向きに検討している様子が見えられました。

今後は、新規栽培希望者に対して、ほ場準備や助成事業の紹介など、関係機関が連携して必要な支援を行い、新規栽培者の確保・育成につなげていきます。



(農業普及員から説明を受ける参加者)